地域活性化事業会社（114地域みらいデザイン株式会社）の設立

■百十四銀行は、地域活性化に資する幅広い活動を強力に推進することを目的として、2025年4月に**地域活性化事業会社「114地域みらいデザイン株式会社（RFD）」**を設立した
■金融の枠にとらわれない事業活動を通じ、地方創生の実現に向けた取り組みを積極的に推進している

■会社概要

商　号	114地域みらいデザイン株式会社 【114 Regional Future Design(略称：RFD)】
所在地	香川県高松市亀井町7番地の15
資本金	50百万円
出資構成	百十四共創投資 95%、百十四銀行 5%

■主要事業領域と取組内容

リサーチ＆コンサルティング事業

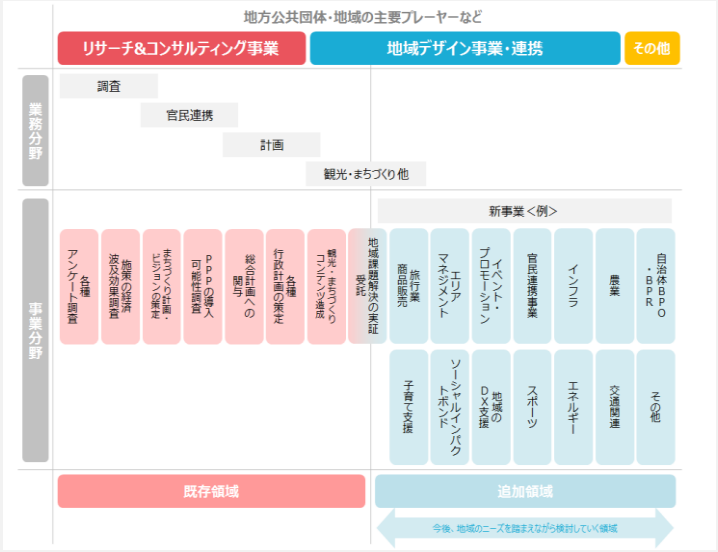
地域課題や官公庁の政策に関わる調査やコンサルティング

地域デザイン事業

地域のステークホルダーと連携し、観光やまちづくりなど持続可能な地域の仕組みづくりを実施

■対応する事業領域構想

地域活性化に関する幅広いテーマへの関与を目指す



■取組実績（事例）

リサーチ＆コンサルティング事業

地方公共団体に対する支援
（道の駅整備に向けた基本構想）

香川県土庄町の旧役場庁舎等３つの公共施設について、スモールコンセッションによりPPP/PFI事業化を図るため、その官民連携事業手法・スキームについて調査を実施。道の駅等への活用の可能性が示された

地域デザイン事業

地元大学との連携した取組
（まちづくりに関与）

地元大学と連携し、同大学が開発したメタバース技術を活用したワークショップを開催。地方公共団体や民間企業も参加し、駅周辺が抱えるさまざまな課題の解決に向けた意見交換を実施

■本件取組の効果

・事業会社の設立による、**観光・PPP分野のさらなる強化**と**銀行業の枠を超えた地方創生事業の迅速な展開**
⇒今後はより一層の地域活性化を目指し、地域のニーズを調査しながら**新たな事業領域に挑戦**